

バッチプロセスでのトラブルを防ぐための

LIVE配信
アーカイブ配信

化学プロセスにおけるスケールアップの基礎と事例を交えたトラブル対策

7日間何度でも視聴可能

- ◆日時：2025年2月28日(金) 10:00~16:00
 - ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
 - ◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム)
 - ◆受講資料：製本テキスト(受講料に含)
※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円 (内税)
- ライブ配信/アーカイブ配信 (7日間、何度でも視聴可)
※当日の出席・欠席の有無は問いません

スケールアップと発生するトラブルの原因・対策、スケールアップと影響因子、スケールアップと化学工学の役割、反応・攪拌・晶析・ろ過のスケールアップポイントについて、ラボ実験から実機へのスケールアップを事例を示しながら詳しく解説する特別セミナー！！

【講師の言葉】

医薬原薬・中間体、農薬、化成品、電子材料などファインケミカル製品のバッチ生産プロセスは、多くの攪拌槽(反応釜)を中心とした設備を活用して、反応、洗浄・分液、抽出、吸着、濃縮、晶析、ろ過、乾燥などの操作を行い製品が製造されている。バッチプロセスは多品種切換え生産・非定常操作で行われており、多くのトラブルが発生している。本セミナーでは、反応、攪拌、晶析、ろ過操作について、ラボ実験から実機へのスケールアップを事例を示しつつ、スケールアップの基礎とトラブルを防止するための考え方を紹介する。

- 【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。
- 【受講対象】 ・研究部門の工業化スタッフ ・生産技術部門の工業化スタッフ ・製造部門の技術スタッフ など
- 【予備知識】 初歩の有機合成、化学工学、製造設備に関する知識
初歩の単位操作(反応、攪拌、晶析、ろ過)に関する知識 があれば理解が進みます。

- 【習得知識】 1) スケールアップと発生するトラブルの原因と対策
2) スケールアップと影響因子
3) スケールアップと化学工学の役割
4) 反応、攪拌、晶析、ろ過のスケールアップポイント など

- 【受講者の声】 ・プロセスの概要から各単位操作ごとの詳細という流れで分かりやすかった。また、スケールアップの際に気を付けるべき項目をまとめて下さっている点もありがたい。
- ・ラボ実験では丸底フラスコを使用しているの、相似形を考慮してセパラブルフラスコを使用したい。攪拌動力も出してみたい。
- ・講習内容が豊富だったので多くの知識を得ることができました。難しい内容のところもあったので、もう少し時間があればよかったと思いました。
- ・参考になりました。私のレベルから少し理解が足りない部分もありましたが、総じて満足いく内容でした。
- ・WEBセミナーだと理解が追いつけなかった点がありますので、復習して理解を深めたいと思います。

●申込書・2025年2月28日(金)「化学プロセスにおけるスケールアップの基礎と事例を交えたトラブル対策」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄

◆ プログラム ◆

【講師】 スケールアップコンサルタント 高橋 邦壽 先生
元 住友化学株式会社

1. バッチプロセス
 2. 単位操作で発生するトラブル
 3. スケールアップと影響因子
 4. スケールアップと化学工学の関わり
 5. スケールアップの予測計算
 6. ラボ、パイロット実験の考え方
 7. 反応技術
 - 7-1. 反応操作のチェックシート
 - 7-2. 反応トラブル・改善事例
 - 7-3. 反応条件最適化事例プロセスの構築
 8. 攪拌技術
 - 8-1. 攪拌翼のスケールアップで発生するトラブル
 - 8-2. 攪拌翼と混合
 - 8-3. 攪拌所要動力Pv一定スケールアップと事例
 - 8-4. 動力数Npの重要性に関する事例
 - 8-5. 混合速度の影響事例
 9. 晶析技術
 - 9-1. 晶析方法
 - 9-2. 汎用的なGL晶析装置
 - 9-3. 溶解度曲線を利用した晶析操作
 - 9-4. 粒子径制御の晶析事例
 - 9-5. スケーリング発生防止およびその晶析事例
 - 9-6. 流動性が変化する系の晶析および晶析事例
 - 9-7. 晶析操作への攪拌影響事例
 10. ろ過技術
 - 10-1. ケーキろ過および装置
 - 10-2. 平均ろ過比抵抗 α_{av} 、圧縮性指数nについて
 - 10-3. 平均ろ過比抵抗 α_{av} 、圧縮性指数nの測定
 - 10-4. 加圧・減圧ろ過と遠心ろ過の相違
 - 10-5. 加圧ろ過操作ポイント
 - 10-6. 遠心ろ過操作ポイント
 - 10-7. ろ布トラブルとろ布選定
- 質疑・応答

◆セミナーお申込要領

- 申し込み方法
 - ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 - ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。
- お支払い方法
 - ・受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
 - ・経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
 - ・振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先 

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F
TEL:03-6435-1138
FAX:03-6435-3685
E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0228 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>